

令和6年10月近江八幡市教育委員会定例会（要旨）

1. 開催日時 令和6年10月22日（火） 午前9時30分～10時30分

2. 開催場所 近江八幡市水道事業所3階 AB会議室

3. 出席委員	教育長	安田 全男
	教育長職務代理者	重森 恵津子
	委 員	西田 佳成
	委 員	大更 秀尚
	委 員	圓山 淳子

4. 事務局出席者

教育部長	太田 明文
教育総務課長	岡村 祥子
教育部次長兼学校教育課長	富江 康子
教育部次長兼生涯学習課長	清水 和仁
学校給食センター長	眞野 善博
近江八幡市立図書館長	奥村 恭代
スポーツ課長	村田 崇
国スポ・障スポ推進課長	伊崎 裕二
子ども健康部次長兼幼児課長	村北 幸司
教育総務課長補佐	夜野 友昭
教育総務課副主幹	竹浪 雄大

5. 会議を傍聴した者 1人

6. 会議次第

【議 案】

○議第12号 令和6年度教育費に関する12月補正予算の要求について（非公開）

○議第13号 令和6年度【評価対象：令和5年度実施事業】における教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等について

【協議事項】

- 近江八幡市学校給食費等補助金交付要綱の一部改正について
- 近江八幡市立図書館条例の一部を改正する条例の制定について
- 令和6年度年末年始の休館日の変更について

【報告事項】

- 令和7年度 滋賀県に対する要望事項（都市連協）について
- 近江八幡市学校給食会余剰金の用途について
- 近江八幡市立運動公園野球場ネーミングライツパートナー選定委員会設置要綱及び募集要項について
- 教育委員会事務局職員等の人事異動について

7. 議事の経過

(1) 開 会（日程確認）

- ・教育長が10月定例会の開会を宣言
- ・出席委員定数の確認
- ・日程について

承認

議案

- 議第12号 令和6年度教育費に関する12月補正予算の要求について
- 非公開

(2) 会議録の承認

9月定例会の会議録

承認

(3) 教育長挨拶及び報告

まず、委員の皆様方にお詫びを申し上げる。島小学校において、予備の発電機の燃料である軽油が770L程度漏出するという事案があった。この件については、資料提供等もさせていただき一部新聞報道もあったところであるが、事案が判明してから直ちにコミュニティセンター、まちづくり協議会、土地改良区の関係事務所、漁業組合等の関係先に情報の提供とお詫びに、直接私が寄せていただいた。そして、更なる油の漏出を防ぐための応急処置をし、現在新たな軽油の流出はない状況で、対策を講じているところである。ただ、学校の敷地内に一部軽油が土壌にしみ込んだ部分があるので、この除去について、現在対処方法、計画等を練っているところである。委員の皆様、そして市民の皆様、地域の皆様にご迷惑とご心配をおかけしたことを、改めてお詫び申し上げます。

話は変わるが、ずいぶん朝夕過ごしやすくなったが大変暑い日もあった中

で、教育委員会の委員の皆様方には、幼保小中の運動会等、子どもたちがきらきら輝き活躍する姿を、それぞれの現場で直接見守っていただいた。改めて御礼を申し上げる。

本日は、2点ご報告をさせていただきたいと思う。一つが中学校部活動の強化支援、もう一つが「生きる力から生き抜く力まで育成プログラム」の検討経過の2点である。

まず、部活動強化支援については、10月1日から部活動主事8名の公募を開始している。これに伴い近隣の竜王町、東近江市、野洲市、日野町の各教育長の皆様をご訪問させていただき、私から市の取組についてご説明させていただいたところである。また、滋賀県教育委員会も訪問し、関係各課等に説明するとともに、公募等に係る協力を依頼させていただいた。いずれの関係者の皆様にも、おおむね好意的なお話をいただいたところである。たちまちは部活動主事の採用確保に努めるとともに、今後は活動備品の充実も含め、既存部活動等の新たな強化の面についても、委員の皆様のご意見をいただきながら具体的の方策を練り上げてまいりたいと考えているので、何とぞご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

2点目は、生きる力から生き抜く力まで育成プログラムの検討経過についてである。これまでに2回の検討プロジェクトチームの会議を開催いただいた。2回目からは、幼保部会と小中部会に分かれてフリーディスカッションを行っていただき、今後の先進事例視察や研修会参加、さらには生活科や総合学習の場を活用したプログラム開発等の方向性について議論を重ねていただいているところである。こうした流れから、私としては、文部科学省の「授業時数特例校制度」に着目している。小学校6年間の総授業時数は、現行の学習指導要領では「5, 785」と定められているが、ある教科で最大1割まで時数を減らし、その減らした分を他教科に上乗せできるという制度である。この制度を活用し、例えば総合学習の時間等を充実させ、その中で生きる力・生き抜く力を育む方策を実現できないものかと思っている。こうしたことについても、教育委員会の委員の皆様方に今後ご議論をいただき、生きる力から生き抜く力まで育成プログラムの開発に繋げてまいりたいと考えているので、何とぞよろしくお願い申し上げ、教育長報告とさせていただく。

(4) 議事

◆議第12号 令和6年度教育費に関する12月補正予算の要求について（非公開）

【事務局説明】…各所属

【採 決】

令和6年度教育費に関する12月補正予算の要求について

承認

◆議第13号 令和6年度【評価対象：令和5年度実施事業】における教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等について

【事務局説明】…教育総務課

【質 疑】

○圓山委員

誤字脱字のチェックをいただいたとお聞きしたが、私が見たところ、19ページの「施策全体に係る評価委員のコメント」の3点目が「整備されてきているように思yが」となっている。前回の定例会の資料では間違いなく「思う」とひらがなになっていたが、今回の資料では「思y」になっていたので、もう一度確認願いたい。

○教育総務課

大変申し訳なく、再確認させていただく。

○教育長

誤字等を再度確認し、完全なものにした上で公表させていただく。

【採 決】

令和6年度【評価対象：令和5年度実施事業】における教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等について

承認

●協議事項

◎近江八幡市学校給食費等補助金交付要綱の一部改正について

【事務局説明】…学校給食センター

【意見等】

○大更委員

一人ひとりの子どもに対して適用されるのか。

○学校給食センター

ご指摘のとおりである。

○圓山委員

法律「第169号」と「第160号」の違いは何か。

○学校給食センター

当初制定時の番号誤りである。正式な番号がこちらということで、この度改

めさせてもらいたい。

○圓山委員

新旧対照表において、例えば「第9条の規定にする」を「第9条に規定する」と改めたいのだと思うが、「に規定する」のように空白がある。ほかにも同様の表記があるが、これは、実際に改正されたときには、きちんと空白も詰められて直るのか。

○学校給食センター

総務部門の担当者の審査も受けており、問題ないと認識している。

◎近江八幡市立図書館条例の一部を改正する条例の制定について

【事務局説明】…図書館

【意見等】

○大更委員

ブックトークが現在中止されているが、子どもたちにとっては、とても有意義な時間となるので、再開に向けて取り組まれるとありがたい。

○重森委員

先ほどお配りいただいた資料のグラフから、利用者のうち18時台の4%の方が今後の利用が難しくなるということだと思うが、18時台の利用者の年齢層や、どういう方たちがご利用されているのか分かれば教えていただきたい。

○図書館

データはないが、遅番の時間帯である18時から19時までを見ていると、お勤め帰りの方が多い。逆に、小中学生はほとんど来られないという状況である。

○重森委員

そうすると、昼間利用や館外サービス等は充実されるが、そのお勤め帰りにご利用されていた方たちへの対応は、どのようになっていくか。

○図書館

集計させていただいたところ、お勤め帰りの方は、ほとんどがリクエストの本を取りに来られている。これについては、各学区のコミュニティセンターへリクエスト本を届けるような配送サービスを行っているので、そちらを活用していただくこと等を考えている。

○圓山委員

校園の巡回について、小学校2か所、園2か所増やしていただきありがたい。子どもたちは、とても喜ぶと思う。

また、研修の充実ということだが、職員26名全員が何かしらの研修を受けていただける形になるのか。

○図書館

正規職員はもちろん、会計年度職員の司書も10名いるので、6時閉館になって30分ぐらいになるが、読み聞かせの研修や書評の書き方の研修等を行いたい。

○圓山委員

研修内容についても、例えば図書館便り等に載せていただくと、司書の仕事が伝わって、司書さんをより身近に感じていただけるのではないかと思う。

○図書館

館報に載せるのはおこがましいとも思うが、職場体験等で中学生が来てくれているので、その中で司書の仕事として紹介させていただいたり、小学校3年生の図書館見学で司書の仕事ぶりを紹介させていただいたりしている。そこでまた付け加えていきたいと思う。

○圓山委員

ぜひ私も見学させていただきたい。

○図書館

ぜひご連絡いただければと思う。

◎令和6年度年末年始の休館日の変更について

【事務局説明】…図書館

【意見等】

○教育長

県内の他市町の状況はどうか。

○図書館

年末年始の休館日については、県内の状況は把握していない。また次回、お伝えさせていただきたい。

●報告事項

◎令和7年度 滋賀県に対する要望事項（都市連協）について

【事務局説明】…教育総務課

【質問等】

○大更委員

言いにくいですが、部活動の地域移行のところについては、県は去年も同じようなことを言っていた。本市は新しい形で進めようとしているが、県としては「市町がやっていることを見えていますよ」と受け取れてしまうような姿勢に

感じる。もう少し指導的な立場で動いてもらいたいと思う。

○教育長

本市の取組については、6月の時点と先日の2回、県の教育委員会にご説明とご相談に上がっている。

1回目の相談のときには、関係各課と県の教育長にもご説明し、ご支援をお願いした。そのときの教育長のお話は、それぞれ県内の各市町によって、又は学校の事情によってもそれぞれ状況が違うので、県で一律「このようにすべきだ」ということは、なかなか決めづらいと考えているとのことであった。国の方向が地域連携というような形に変更されてきているので、県のスタンスも基本的には地域連携で、連携できるところから部活動を地域に移行していくという基本方針を持っているとのことであった。ただ、本市のような独自の取組をされることについても、それは地域の事情でそういうお考えでされることになるので、それが駄目だというような判断はしない。それぞれ地域の事情に応じて、積極的に部活動が継続的に活動できるような対応策をとっていただければ良い。その中でできる限りの県としての支援はさせていただきたいというようなスタンスでおっしゃっていた。ただ、具体的にどういうご支援をいただけるのか、例えば人材バンク等があるが、その辺りの更なる充実をお願いしたいと追加でお願いをしている。

◎近江八幡市学校給食会余剰金の用途について

【事務局説明】…学校給食センター

【質問等】

○圓山委員

余剰金は、いつからいつまでのものか。

○学校給食センター

昭和41年から令和4年度の公会計移行までのものである。

ちなみに、一人当たり14円程度の計算となる。

○西田委員

市に寄附した余剰金は4,553,871円とのことだが、市が調達する食材等の給食センターの費用に使われるという認識で良いか。

○学校給食センター

市長とも協議をしているが、この寄附金を財源として、食器購入費の一部に充当したいと考えている。

◎近江八幡市立運動公園野球場ネーミングライツパートナー選定委員会設置要綱及び募集要項について

【事務局説明】…スポーツ課

【質問等】

○特になし

◎教育委員会事務局職員等の人事異動について

【事務局説明】…教育総務課

【質問等】

○特になし

8. その他

9. 閉会 教育長が10月定例会の閉会を宣言